



まちに条例の風を吹かせよう!

～「条例」で変わる! 変えよう! わたしたちのまち～

始まっ
たよ

「多様性を認める地域社会こそが、豊かな地域社会であると認識し、一人ひとりが異なることを前提にお互いを大切にし、認め合い、尊重し、誰もがかがやけるまちを目指す。」これは、「立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」の前文であり、私たちの願いです。

念願であった条例が今年4月に施行されました。これからが本番です。今回、全国に先駆けて制定された千葉県
の差別禁止条例策定に座長として関わり、その後も内閣府の委員として障害者差別解消法の普及啓発に関わっ
ている毎日新聞論説委員の野澤和弘氏をお迎えし、立川の条例の特徴と課題、条例をどう活かしていくのかを語
っていただきます。条例があって良かったと次世代が思ってくれるような条例にしていきたいものです。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 平成30年7月17日(火曜日) 午前10時～12時30分

会場 市役所101会議室 (公共交通機関のご利用にご協力ください)

内容 自立生活センター・立川理事長 奥山葉月氏(10時10分～10時25分)

「立川市障害のある人もない人も共に暮らしやすいまちをつくる条例」について
野澤和弘氏講演(10時25分～12時00分)

- ・立川の条例の特徴について
- ・条例を活かすために(全国の事例・合理的配慮等)
- ・課題と展望

質疑応答(12時00分～12時20分)

参加費 無料 **定員** 100名

申込先 *tachikawa.kangaeru@gmail.com(考える会メール)

*042-535-4751 ファックスのみ

*考える会構成団体(裏面記載)

締切 7月10日火曜日

条例を語ろう 昼食会

講演会終了後、13時から市役所 はあもにい♪
で昼食を摂りながら、こんなことをしたい、条例
周知するには、等々語る
会を開催します。定員
あり。申込み先等詳しく
は裏面をご覧ください!

講師紹介

野澤 和弘(のざわ かずひろ)氏



元千葉県障害者差別をなくす研究会座長、障害者政策委員
会委員、障害者差別 解消支援地域協議会の在り方検討会会長、
社会保障審議会障害者部会委員

浦安市高齢者・障がい者権利擁護協議会 委員。

1983年毎日新聞社入社、厚生労働省担当、薬害エイズ取材班、
児童虐待取材班、障害者虐待取材班キャップなど。

2009年4月から論説委員。著書多数。

主催 障害のある人もない人も暮らしやすい立川を考える会

後援 立川市(申請中) 立川市社会福祉協議会(申請中)

障害のある人もない人も暮らしやすい立川を考える会参加団体

立川市精神障害者家族会（立川麦の会）
立川市肢体不自由児・者父母の会たつこのこ
立川市手をつなぐ親の会
在宅障害者の保障を考える会
中途失聴・難聴者「つばさの会」立川
高次脳機能障害者の会・スマイル立川
けやきの会
立川市聴覚障害者協会
オストミー立川つむぎの会
NPO 法人自立生活センター・立川
社会福祉法人幹福祉会
ヘルプ協会立川
NPO 法人多摩在宅支援センター円
社会福祉法人すみれ会
NPO 法人立川マック
NPO 法人ゆるら
NPO 法人こらそん
NPO 法人柿の木ネット
たちかわ精神障害者支援団体連絡会
一般社団法人ウィングネットワーク
NPO 法人トモニ

◆ 条例制定のお祝いとこれからを語る会 ◆

条例を語ろう昼食会

条例が出来たことをまずはお祝いし、この条例が活きたものになるように条例を語るスピーチリレーを行いたいと思います。

市役所はあもにい♪で昼食を摂りながら、条例への思い・条例をこうやって周知したい・条例のここが好き 等々、話しませんか。条例のことをよく知らなくても大丈夫です。感覚で感じていることを話しましょう。

日時 7月17日（火曜日）13時～14時15分

会場 市役所はあもにい♪

食事 週替わりカレー ドリンク コーヒー（ホット・アイス）紅茶（ホット・アイス）

会費 750円（当日支払い） ※ドリンクの注文は当日になります。

定員 30名

申込み先 tachikawa.kangaeru@gmail.com（考える会メール）

042-535-4751 ファックスのみ

申込み締切 7月6日（金曜日）